

今、人気のコースのヒミツが盛り沢山! カバンの中身から、心の中までインタビュー!

More TASTY!

実習はみんな本気モード!

「まだか!できたか?」先生の大きな声が響く製菓実習室。チョコクッキーとカステラが今回の課題です。学生は3~4人ごとのチームに分かれており、中嶋さんは自然とリーダーシップを取る形に。先生の指示をメモに取りながら、作業を進めるという大忙しの実習です。完成後のラッピングは、父の日をテーマにしたもの。お父さんにプレゼントしようと、中嶋さんも心を込めてラッピング★



【授業風景】



味見も大切な確認作業のひとつ。先生もこまめに味見をするよう指導します。



製菓 クリエイト コース

ブランデー風味のカステラとクッキー

マーブル模様のスポンジがかわいいブランデー風味のカステラと、カカオの香ばしさが際立つチョコクッキー。お父さんに贈る本格的なおトナのスイーツ!

すでに気分はプロ。 おいしく厳しく楽しく実習!

国家資格・製菓衛生師の受験資格取得を目指す製菓クリエイトコースは今年の4月開設されたばかりの新しいコース。その記念すべき初めての学生の一人が中嶋このみさんです。「池坊短大は先輩が行っていて、すごく楽しいって聞いていたので気になっていました。出来たばかりのコースだから、実習室も一番最初に使えると思って♪。そう、お菓子を作る実習室はコースの開設に合わせて新しく設置されたばかり。中嶋さん、実際に新しい教室で実習を受けてみてどうですか?「時間内にお菓子を作らなきゃいけないから実習の時は先生も厳しい。道具は家のものとは全くの別物で何から何まで業務用。だからもうすでに、気分はプロ(笑)。できたてのお菓子も食べられるから、実習が一番楽しいです!」

図書室で借りたデコレーションの本

デコレーションが早くうまくなりたいから、大学の図書室でお菓子の本を借りました。



授業に欠かせない myナイフ&テキスト

パン切り用、果物用などが入ったナイフ一式を入学時に購入し、実習に持参します。



目指すはデコレーションの達人。 ウエディングケーキを作りたい!

高校1年生のころからイタリアンレストランでアルバイトを続けている中嶋さん。今は厨房に入り、パフェなどのデコレーションを手がけることもあるとか。「お菓子作りも大好きだけど、アルバイトがきっかけでデコレーションが大好きになりました。将来は、ウエディングケーキのデコレーションをやってみたいな」。そんな彼女は、休日にカフェに行ってケーキを食べるのが習慣という。「お持ち帰りじゃなくて、カフェで食べるのがポイント。やっぱりお店のデコレーションが気になっちゃうので」と、なんとも研究熱心。卒業後は?「池坊短大にも講師としてパティシエが来てらっしゃるんですが、「クラブパリエ」*が大好き。ここに就職できるのが楽しみです!」。

*バームクーヘンなどで有名な洋菓子店。滋賀県を中心に、東京、大阪などに店舗がある

ビューティ アート コース



全て使いこなせて1人前! myメイク道具
入学する時にビューティアートコースの学生は全員購入する「メイクアップフォーエバー」のメイクセット。

メイクだけでなくコスメも大好き! 化粧品を販売する人に、どうしてもなりたくて。

短大でメイクとネイルのことが学べる大学は珍しく、人気の高いビューティアートコース。南川さんも最初は「大学」でメイクができるということから本学に惹かれたという。「進学先を決める時、学歴に残るという意味でも短期大学は魅力でした。それでも、専門学校とどっちにするべきか迷っていたんですけど…。池坊短大のオープンキャンパスに行ったとき、メイク教室を見学して本物のサロンみたいでスゴイ!と心が動いたんです。もともと、南川さんはどこに進学しても美容部員になろうと決めていたそう。その固い意志はどこから?「中学生のころは全くメイクをしたことがなくて、高校1年生から興味を持つと「化粧」は「もちろん」、「化粧品」が大好きになり、化粧品を集めるのが趣味になっていました。どうしたら、化粧品を売る人になれるんだろうとそこからずっと考えていて」。化粧品に携わるために、一直線に目指した美容部員への道、そんな南川さんのあこがれの人は?「ヘアメイクアーティストのIKKOさんにあこがれます!コスメ大好きなところも通じるものがあるし…。メイクを制するにはコスメを知るところから。彼女は将来どんなステキな美容部員になるのでしょうか。楽しみです。

池坊短大に入ってから、 いい意味で大学のイメージを裏切られ 授業のおもしろさを感じています。

美容部員になりたい!その一心で入学した南川さんですが入学する前は大学の授業についてこんな不安を持っていたそう。「大学って人数が多いから、先生とは距離があるんだろうなと思ってました。でも、全然違った。やさしくて、親身でおもしろい!先生の授業では、肌の構造、朝と晩で違うスキンケアの方法など目からうろこのテクニックが盛りだくさんでとても勉強になります。少人数のゼミ制だから、学生のひとりひとりに目が行き届くんですね。「友達にも、メイク、ネイル、ヘアが、短大なのに充実してるよって自慢できちゃいます。今後は私自身もキレイになれるようがんばりたいです。」

【授業風景】



写真は先生が専用スタジオで撮影します。

数ヶ月の授業で、どこまで変わった?

この日は、自分の思うようにメイクを試みるという授業。実は、入学当初の授業で自己流のメイクを自由に行い、その写真を撮影。数ヶ月経ち正しいメイクの仕方を学習した今のメイクと比較してみようという試みです。思うように道具を操る南川さん、テキパキとメイクをごこなします。結果は…自分自身で確かめよう!

カバンの中身を拝見!

いけばなカバンのデキスト、携帯電話が2つ、手帳、財布、おべんとうなどがイン。化粧ポーチはなんと2つも入っていました。



毎号買っています

高校3年生から読んでいるという「PINKY」。専属モデルの佐々木 希さんの姿を見たくて買っているそう。

お気に入りの香水

ダイヤモンドのようなハート型のカットがかわいい「ティアリージュエル」が最近のお気に入り。化粧ポーチもだけど、南川さんは赤の小物がお気に入りみたい。



ビューティアートコース

1年次生 南川 彩さん

京都府立東稜高等学校出身
結婚しても仕事は続ける!と将来像が確かなっかち者。



製菓クリエイトコース

1年次生 中嶋このみさん

滋賀県立水口高等学校出身
小学校のころからお菓子と料理を作ることが大好き。